

自主的環境保全活動の取り組み状況

(事業所名) 津田金属熱煉工業(株)

1 環境保全活動に関する方針等

1-1 環境保全活動に関する方針

- ・社内各部門において、環境保全に対する意識を持ち、環境負荷低減に取り組む。
- ・トラックやリフトの走行時の騒音に注意をする。
待機中はエンジンをストップする。
- ・操業による油煙や騒音、悪臭の発生を抑えて、工場周辺の住環境に配慮する。
- ・廃棄物の分別を徹底し、廃棄物の低減にも努める。

(目標・計画等の公表の方法についても記載すること)

1-2 環境保全活動に関する組織体制

津田金属熱煉工業(株)高砂工場

工場長



製造課長

2 環境保全活動の実施状況等

項 目	取組結果	今後の取組計画
環境対策	・屋外で使用する頻度の高いフォークリフトは、走行時の騒音や排気ガスに配慮して、電気式フォークリフトを使用する。 ・今回買い替え対象となったフォークリフトを電気式フォークリフトを採用。	・今後もエンジン式フォークリフトの買い替え時期には、電気式フォークリフトを採用する。
エネルギー対策	・工場建屋内の照明器具を水銀灯から無電極照明へと順次切り替えを行っている。	順次対象箇所から入替を行う。
環境対策	・緑地スペースを確保し、その他の空地個所についても緑化を推進。	随時対象箇所を検討
環境対策	・定期的な剪定や除草作業、害虫駆除、散水を行い緑地の維持管理に努めている。	・継続して緑化維持を行う。
エネルギー対策	・操炉において効率の良い運用を行い、燃焼効率を上げる。	・既存の燃焼炉設備も高効率の燃焼装置を検討。
エネルギー対策	・コンプレッサの運転状況を遠隔でも確認し、運転効率を向上させる。	・適切なメンテナンスを行い、高効率を維持する。
自動車公害対策	・社有車にハイブリット車を利用することで排気ガスによる公害低減をすすめている。	・今後も社有車の選定には低公害車を採用する。

--	--	--	--